

S P S 研究の明日を電気自動車の歴史に学ぶ

南 繁行

大阪市立大学工学部

<abstract>

電気自動車は、ともかく動くことが素晴らしかった100数十年前から、現在まで、社会の変化や要求に応じて変化してきた。その変遷の歴史は、技術と社会科学的評価において、今後のS P S研究に貴重な示唆をもたらすと考える。この考察を述べる。